

企画委員会を監督し、これら委員会から出された勧告を承認する責任を担います。委員会は学生主導で運営されます。

GMUNパートナーとは何ですか？

- GMUNは民間企業、慈善基金、市民社会がミレニアム開発目標（MDGs）をはじめとする国連の優先課題に関するプログラムを含め、国連の活動に直接関与できるユニークな場を提供しています。
- GMUNパートナーには、国連協会世界連盟、国際的パートナーシップのための国連基金、国連財団が含まれています。

GMUNの資金はどのように調達されますか？

- GMUN主催者は、年次大会の開催に向けた資金的サポートを要請し、それを歓迎しています。そのような協力により開発途上国や後発開発途上国からの学生の参加が可能となります。
- スポンサーから提供された資金は、様々な地域的、社会経済的背景を持つ学生の参加を支援するために用いられます。こうしたサポートもあって、GMUNは世界を視野に入れた幅広い取り組みとなり、参加者である学生にとって魅力的なものです。
- 資金拠出者とスポンサーは、GMUNのメディア・広報キャンペーンでも大きく取り上げられます。

GMUNについてさらに詳しくは、

www.un.org/gmun

をご覧ください。下記にお問い合わせください。

Yvonne Acosta, Chief,

Education Outreach Cluster, Outreach Division,
Department of Public Information (DPI)

Tel: 1 212 963 7214, E-mail: acostay@un.org

Bill Yotive,

Education Outreach Cluster, Outreach Division,
Department of Public Information (DPI)

Tel: 1 212 963 1400, E-mail: yotive@un.org



模擬国連・世界大会

学生リーダーたちの声を、グローバルな課題に反映してもらおう

www.un.org/gmun

GMUNとは？

- 模擬国連・世界大会（GMUN）は、国連が毎年開催する学生のための会議です。この会議には全世界の模擬国連会議を経験した優秀な学生代表が集まります。
- GMUNは、国連の重要な取り組みの一つとして、学生と国連をつなげるものです。学生にとってGMUNは、国連についての知識や見識を深め、グローバルな課題の検討を働きかける機会となります。



- GMUNの開催は、国連広報局（DPI）の教育アウトリーチ・プログラムが担当しています。
- GMUNに参加する各国の学生代表が豊富な経験を得ることができるよう、大会は世界の全ての地域において毎年、順番に開催されます。
- これによって、各国代表は国連の現地事務所、およびニューヨークの本部での活動をより身近に感じることができます。
- 各国の学生代表は、国際職員や現地職員との交流を通じ、毎年異なる地域での国連のプロジェクトやプログラムの多様性を理解し、実感することができます。

- 加盟国や国連の姉妹団体、または市民社会パートナーが会議の主催を申し出ることもあります。
- 第1回大会は「ミレニアム開発目標 (MDGs)：最低の生活水準で暮らす10億人を貧困から救おう (The Millennium Development Goals: Lifting the Bottom Billion out of Poverty)」をテーマに、2009年8月5日から7日にかけて、ジュネーブ (スイス) のパレ・デ・ナシオンという歴史的な場所で開催されました。



GMUN 2009の学生リーダーたち

国連はなぜGMUNを開催するのですか？

模擬国連・世界大会には次の目標があります。

- 各国の模擬国連会議に対して模擬国連の実践例を示す。
- 国際問題において国連が果たす役割に対する意識を高める。
- 世界全地域の学生が一堂に会す。
- 大会の企画プロセスへ学生が全ての面で関わる。
- 次世代のリーダーたちが、グローバルな課題に関わり、国連のキャンペーンに参加することを促す。
- 模擬国連が存在しない国々に、その設立を促す。
- GMUN参加経験者のネットワークを作る。

このような目標に向け、GMUNでは、他の模擬国連会議では通常見られない画期的な方法を取り入れています。

- 国連がどのように機能するのかを忠実に表現した議事規則
- 大会前および大会期間中の国連職員や外交官によるサポート
- 参加者が最新の通信技術を用い共同して取り組むためのオンラインツール

学生にはどのようなメリットがありますか？

- 会期中、諸国の外交官の役割を演じ、国連総会や国連安全保障理事会をはじめとする、国連システムの多国間機関で行われる討議のシミュレーションに参加できます。
- 大会の準備を通じて、生涯役立つ研究、文章作成、スピーチ、そして問題解決の能力を高めることができます。
- 大会への参加を通して学生は、実際に合意形成や紛争解決、多国間協力のプロセスを体験します。こうした経験はいずれもリーダーシップ能力の育成に重要な役割を果たします。
- 大会に参加することにより、多くの学生は異文化体験をし、生涯に渡る国際的な友好関係を育みます。GMUN大会により、世界の何百万人という学生と国連との絆がさらに強まります。

参加できるのは誰ですか？

- 模擬国連が活動している国連加盟国から、およそ1,000人の大学レベルの学生 (大会開催時点で18歳から26歳) が招待されます。
- 厳正な選考プロセスにより、大会の学生リーダーは、多様な地域からジェンダーバランスを考慮して選ばれます。
- 各国代表を務める参加者の選考にあたり、ジェンダーバランスに配慮し、社会経済的背景を異にする幅広い学生に平等なチャンスを与える明確で幅広い方法を取るようGMUNのガイドラインは定めています。

国連はGMUNに向けて、学生に対してどのような準備を行っていますか？

ワークショップ：大会に先立ち、国連は大会の管理と指導を行う学生リーダー (GMUN事務局や総会の職員役) を対象に、ニューヨークの本部で集中的な事前トレーニングを行います。学生リーダーは国連高官と直接交流し、国連の実務を生で体験することになりますが、第1回GMUNの学生リーダーはこのワークショップについて「人生が変わるような経験」だったと話しています。



GMUNであいさつする潘基文(潘・ギムン)国連事務総長

ビデオチャット：GMUNで各国代表を務める世界から集まる学生は、特別なライブ・ビデオチャットを通じて国連高官や外交官と直接交流し、大会のテーマのほか、国連の活動や仕組みについて対話を行います。チャットの場合はGMUNのウェブサイトに設けられ、全世界の学生がアクセスできるようになっています。

GMUNではどの言語が使われますか？

- GMUN大会のウェブサイトは多言語で成り、アラビア語、中国語、英語、フランス語、スペイン語、ロシア語の6つの国連公用語で作成されています。
- 各回のGMUN大会は、公用語のうち少なくとも2カ国語で行われ、必要に応じて通訳が付くこともあります。

GMUNはどのように企画されるのですか？

実行委員会が、大会ロジスティクス、大会プログラム、広報、資金調達・スポンサーシップ、財務・予算を担当する5つの